

ビジネス経験の総括と新たな事業への挑戦

— 入学を決めたきっかけ・理由

私は、大学卒業後証券会社に入社、その後 M&A コンサルティング会社勤務を経て上場会社の取締役を10年程経験し、現在は上場会社の常勤監査役として働いております。また、その傍ら数社のIPOを目指すスタートアップ企業に個人として出資し、会社経営のお手伝いをさせて頂いております。

RBSへの入学は、

- ① 自分の行ってきた経営判断は本当に正しかったのか、他の選択肢もあったのではないかと疑問を持った事
- ② 若手ビジネスマンやスタートアップ企業の経営者にアドバイスを求められる機会が増えもう一段のスキルアップの必要性を感じた事が主な理由です。

— 実際に入学してからの感想

96人の同期生は、年齢・国籍・性別・入学動機が様々と

鈴木 浩喜さん



でも楽しいです。また、優秀な教授陣の講義は実務においても大変参考になっており、入学して本当に良かったと思っております。

— 今後取り組んでいきたいこと

ご縁があったRBSの同期生や教授陣との人脈を今後のビジネスに生かしていきたいと思っております。また、RBS在学中に社会に貢献できるような新規事業を私自身が立ち上げる事を当面の目標にしております。

想いをビジネスに昇華させる

— 入学を決めたきっかけ・理由

私は大学を卒業後、新聞社のビジネス部門に入社しました。志望したときはまだ入社3年目でした。仕事には満足をしていましたが、漠然と「このままで良いのかな?」という思いがあり、とにかく何か勉強しようと思って門戸を叩いたのがRBSでした。まだ社会人歴が浅く経営の知識も少ない自分でしたが、面接を担当して頂いた教授の、挑戦を後押ししてくれる雰囲気にも惹かれました。また、仕事をしながら通うことに不安はありましたが、社会人向けに時間割が設定されている点や、図書館が充実しているなどの学習環境も理由の一つでした。

— 実際に入学してからの感想

年のバラバラな同級生や留学生と一緒に学べる環境はとても刺激的です。毎回100分間の講義の中で必ず発見があり、自分の考え方にきっかけをくれます。ある教授の言葉ですが、「経営には答えがない、MBAはよし悪しを決めつけてはいけません。」と教わりました。授業では企業の状況に応じた判断や戦略など様々な角度から経営を学ぶトレーニ

本村 感さん



ングをします。私はこの言葉から、必ず成功する答えはないため、日々考え続けることが大切だと学びました。また、RBSに来る人には百人百色の考え方やバックグラウンドがあります。色んな視点からの意見を得ることができ、また様々なアドバイスをしてくれる仲間がいることも、とても魅力的です。

— 今後取り組んでいきたいこと

2年目の修士論文ではビジネスデザインを選択しようと考えています。実際に自分でビジネスを構築します。元々、社会貢献とビジネスの両立に興味があり、RBSで学んだことの集大成としてしっかりと実現可能性を視野に入れた論文に仕上げたいと考えています。

<p>BizCom Vol.60</p> <h2>編集後記</h2> <p>Editor's postscript</p>	<p>ご協力頂きました皆様ありがとうございます。M1のメンバーを迎え、新たな出会いと学びを実感しました。今後とも宜しくお願いいたします。(加勢 翼)</p>	<p>高知県奈半利町で3月20日にマラソン大会を主催します。参加希望は18vg023r@rikkyo.ac.jp (白井 岳)</p>	<p>RBS 万歳! 万歳! 万歳!! BizCom 万歳! 万歳! 万歳!! RBS!RBS!RBS!!! RBS最高だぜ!! ヒャッホイ! (田邊 卓也)</p>	<p>皆様のおかげで60号が完成しました。今までと内容を大きく変えた新しいBizComです。記事を読んで面白かったと感じていただけたら幸いです。(山口 勝也)</p>
<p>60号を制作するにあたり関わってくれた皆さんに心から感謝しています。(張 暁彤)</p>	<p>編集長を襲名致しました石垣です。メンバーと力を合わせ、手にとったばかりのBizCom、を目指して参ります。(石垣 宏朗)</p>	<p>これからもRBSを盛り上げる為に、チーム一丸となって頑張っていきますので、よろしくお願いします。(石川 厚太)</p>	<p>BizComをご覧の皆さま、はじめまして! 石垣リーダー(改め編集長)をしっかり支え、楽しい誌面を作りたいと思っています。(土屋 勇磨)</p>	<p>初めて活動に参加させて頂き、非常に新鮮な感覚を覚えました。本号も面白い内容になっているのでは...と思っています!(自画自賛?) 継続してお読みいただければ幸いです!(星 信司)</p>